

# 杜のこどもだより

「放課後子ども教室」とは、全国の小学校区において、放課後や週末等に小学校の余裕教室などを活用し、地域の方々の力を借りて、子どもたちとともに勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動などを行い、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するものです。

盛岡市では、「上田ジュニアキャンパス（UJC）」、「渋民放課後子ども教室」、「うれし野こども図書室子ども教室」、「中屋敷公民館子ども教室」、「繋小学校放課後子ども教室」の5つの放課後子ども教室を開設しています。

今回は、玉山地域の自然の中で活動している「渋民放課後子ども教室」の様子を紹介します。

## 『杜のこどもだより』名前の由来。

「杜と水の都」とよばれる盛岡市において、地域の皆さんの力で子どもたちの心を育み、木々の枝のように伸びやかに育てなければ・・・、という願いを込めました。

## 渋民放課後子ども教室の活動紹介

### 子ども教室の概要

- ♠ 所在地 渋民公民館（盛岡市渋民字鶴塚55）
- ♠ 連絡先 019-683-2354
- ♠ 対象小学校区 渋民小学校区
- ♠ 開催日時 月に1～2回 木曜日 午後3時から5時30分まで
- ♠ 主な事業内容 自然体験活動、演劇ワークショップ、地域学習など
- ♠ 利用している子どもたちの様子 低、中学年の児童が多いですが、ルールやマナーを守って楽しく活動しています。



石川啄木ゆかりの渋民小学校も活動場所です



児童館から参加する子どもたちもいます

## 教室の特長

玉山地域唯一の放課後子ども教室として（公財）盛岡市文化振興事業団が運営しており、渋民公民館と渋民小学校の体育館を主な会場に、様々な活動をしています。教室のある日は、公民館のすぐ近くの児童館から参加する子どもたちもいます。活動プログラムが午後4時半に終わった後も、公民館で宿題をしながらお迎えを待つ子もいます。

放課後子ども教室・児童館・小学校が情報交換をしながら運営しており、盛岡大学文学部児童教育学科の学生さんも、ボランティアとして時々お手伝いに来てくれます。

また、今年度は、たくさんの友達と過ごす子どもたちの放課後の様子を保護者の方にも見てもらおうと、初めての試みとして「子ども教室参観日」を実施しました。

## 活動の様子

この日は、公民館に集まった6人の子どもたちと教育活動サポーターさんが一緒に隣の児童館へ向かい、7人のお友達と合流して小学校の体育館へ。交通ルールを守って、お兄さんお姉さんを先頭にきちんと2列に並んで歩いていました。

演劇講師のくらもちひろゆきさんを先生に迎えて、演劇ワークショップにチャレンジしました。最初は2人1組で逃げる鬼ごっこや、友達の仕草を鏡のようにまねる「マネマネゲーム」で身体を動かします。12月の体育館はちょっぴり寒いですが、元気いっぱい走り回ります。

身体が暖まってきたところで、今度は一列に並んで後ろから声のリレーをする「声出しゲーム」。団体戦と個人戦で、どうやったら長く声が出せるか、みんな試行錯誤していました。

最後は、手をつないで輪になって、50まで順番に数えたり、4の倍数で手を叩いたり、順番に立ち上がってみたり。低学年の子には上の学年の子が教えてあげながら、隣のグループと競争です。

子どもたちは、楽しみながら、サポーターさんや先生の言葉を素直に聞いて、みんなで行動するときのルールやマナーも学んでいました。



工夫しながら、いろいろなゲームをしました。  
声も表情も、だんだん大きくなってきたかな？

広い体育館の中で、子どもたちは元気いっぱい。先生の決めたルールをちゃんと守って活動する姿に感心しました。渋民放課後子ども教室の皆さん、ありがとうございました。

